



東京都・昭和のくらし博物館
愛媛県・宇和民具館 同時開催企画展

昭和は こんなだった

—都会と田舎それぞれの暮らし—

2025年6月28日(土) ~ 2026年1月12日(月)

着る物は
どうやって
用意して
いたの?

けして
便利ではなかったけれど
つつましかった暮らしから
なにか大切なことが
見えてくるかも

お風呂は?
共同風呂って
なに?

昔のお産は
どんな
だった?

プラスチック
がない時代
食品は何に
入っていた?

場 所：宇和民具館
西予市宇和町卯之町三丁目 106
時 間：9 時～17 時 (入館 16 時 30 分まで)
料 金：大人 700 円 高校大学生 420 円
小中学生無料 (開明学校入館料込)
休館日：月曜日 (月曜日祝日の場合は火曜日)

『昭和のくらし博物館』東京都大田区南久が原2-26-19
昭和26年建築の木造2階建て庶民住宅と家財を保存
し昭和の暮らしを今に伝える人気の博物館。今回の展示
では昭和時代の暮らしを、都会(東京都大田区)と田舎
(宇和町)のそれぞれの衣食住を比べながら紹介します

昭和のくらし博物館

宇和民具館

〒797-0015 愛媛県西予市宇和町
卯之町3丁目106 ☎0894-62-1334



UWAMINGUKAN